

講義録レポート

講義録コード

04-35-2-301-02

講 座	データベース スペシャリスト	科目①	模試編
目標年	2023年秋期(下期)合格目標	科目②	公開模試解説 後編
コース	本科生(プラス/午前Ⅰ免除) 上級コース	回 数	1 回

講師名	根岸 良征 講師	内 訳	板書 枚数	7 枚
			補助ビ 枚数	0 枚
			その他	0 枚

講義構成	解説1 (28分) → 解答2 (44分) → 解説3 (83分)		
使用教材	公開模試 午後Ⅰ問題		
	公開模試 午後Ⅱ問題		
	公開模試 解答・解説		
配付 教材・資料			
備考			

この講義録の著作権は、TAC株式会社または権利者に帰属しており、当社に無断で複製、改変、転載、転用、インターネット上にアップロードする等の著作権を侵害する行為は法律によって禁止されております。

TAC情報処理講座

情 報 処 理 講義録	データベース	科 目	公開模試解説 後編	回 数	1
-------------	--------	-----	-----------	-----	---

配布物	★ テ ス ト 類 : []	講 師	根 岸 先生
	★その他の配布物1 : []		
	★その他の配布物2 : []		

黑板内容

PMI 問2 (つづき)

在庫(資材コード,実在庫数,引当済在庫数,補充基準数,補充数,発注状態)

1003345	100	50	30	40	入荷待ち(1)
		80			入荷完了(2)

- 引当済在庫数を更新した時に
(あとで)
実在庫数 - 引当済在庫数 $\leq$ 補充基準数 なら 発注処理を呼び出す
- 在庫引当て処理
- ・ 出荷処理

在庫(資材コード,実在庫数,引当済在庫数,補充基準数,補充数,発注状態)

1003345 100 80 30 40 入荷待ち(1)

$100 - 80 = 20$ (正味)

- 引当済在庫数も更新した時に
(あとで)
実在庫数 - 引当済在庫数 ≤ 補充基準数 なら発注処理を呼び出す
- 在庫引当て処理 → 出荷指示明細ごと
- 出荷処理 (出荷指示番号 資材コード, 出荷指示数)

(出荷指示番号 資材コード、出荷指示数)

1234. 1003345 (5) ←挿入した時点で
在庫引当てを行う

情報処理 講義録	データベース	科目	公開模試解説 後編	回数	1
----------	--------	----	-----------	----	---

配布物	★テスト類 : [] ★その他の配布物1 : [] ★その他の配布物2 : []	講師	根岸 先生
-----	---	----	-------

黒板内容

BEFOREトリガー 引当て可能かを調べる ----> 参照のみ
AFTERトリガー 引当て済み在庫数を更新する --> 更新

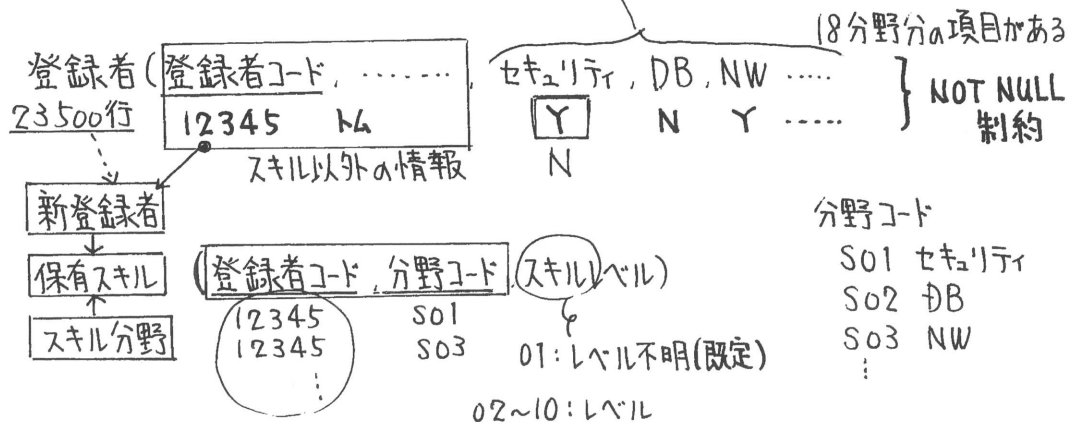
共有ロック
ロック解放
専有ロック
別のTRが引当て済み在庫も更新
ロック解放

BEFOREトリガー 引当て可能かを調べる ----> 参照のみ
AFTERトリガー 引当て済み在庫数を更新する --> 更新

専有ロック
専有ロック
別のTRが引当て済み在庫も更新
まとめて(ロック解放)

PMI 問3

- ① スキル分野 (現状): 8分野のみ
登録できる分野数に制限を設けないように....
- ② スキルのレベルを登録できるように....



情報処理 講義録

データベース

科目

公開模試解説 後編

回数

1

配布物

- ★ テ ス ト 類 : []
- ★ その他の配布物 1 : []
- ★ その他の配布物 2 : []

講師

根岸

先生

黒 板 内 容

INSERT INTO 保有スキル (登録者コード, 分野コード)

SELECT 登録者コード, 'S01' FROM 登録者 WHERE セキュリティ = 'Y'

↓
導出表

12345	S01
12348	S01
12350	S01
12371	S01
12383	S01

↑
セキュリティ = 'Y'

INSERT INTO 保有スキル (登録者コード, 分野コード)

㊦ SELECT 登録者コード, 'S01' FROM 登録者 WHERE セキュリティ = 'Y'

㊦ UNION SELECT 登録者コード, 'S02' FROM ----- WHERE DB = 'Y'

㊦ UNION SELECT 登録者コード, 'S03' FROM —— WHERE NW = 'Y'

12345	S01	・12348	S02
12348	S01	・12349	S02
12350	S01	・12411	S02
12371	S01	・12421	S02
12383	S01		

↑ ↑
セキュリティ = 'Y' DB = 'Y'

セキュリティ保有者	㊦
DB保有者	㊦
NW保有者	㊦

情報処理 講義録	データベース	科目	公開模試解説 後編	回数	1
----------	--------	----	-----------	----	---

配布物	★ テ ス ト 類 : []	講師	根岸 先生
	★ その他の配布物 1 : []		
	★ その他の配布物 2 : []		

黒 板 内 容

CREATE VIEW 登録者 (登録者コード, ..., DB, NW, セキリティ, ...)

SELECT A.登録者コード, ...

DB CASE WHEN B.分野コード IS THEN 'Y' ELSE 'N' END
 NW CASE WHEN C.分野コード IS --- 'Y' 'N'
 セキリティ CASE WHEN D.分野コード IS - - - 'Y' - - - 'N'

FROM 新登録者A

U ----- 保有スキルB ----- 分野コード='S02'
 U ----- 保有スキルC ----- 分野コード='S03' [V]
 U ----- 保有スキルD ----- 分野コード='S01'

LEFT OUTER JOIN

PMⅡ 問1

{業務の概要}

2. 問合せとフォローアップ

(2) --- 同じ顧客に対して、同じ日時に同じフォローアップ種別の
 フォローアップを行うことはない。

宿泊
パック
関連
テーブル

- ① 地域 (-----)
- ② 住所 (-----)
- ③ 鉄道会社 (-----)
- ⋮
- ④ 宿泊施設最寄駅 (-----)

情報処理 講義録	データベース	科目	公開模試解説 後編	回数	1
----------	--------	----	-----------	----	---

配布物	★テスト類 : [] ★その他の配布物1 : [] ★その他の配布物2 : []	講師	根岸 先生
-----	---	----	-------

黒板内容

宿泊パック (宿泊施設コード, 部屋タイプコード, 連番, 宿泊日数 ----)

↓
部屋タイプ表の主キー 1 12 1 ----

FOREIGN KEY ----

REFERENCES 部屋タイプ (宿泊施設コード, 部屋タイプコード)

参照先の表属性

フォローアップ (顧客コード, 宿泊施設コード, 連番, フォローアップ区分)

--- 開始予定日時 終了予定日時

フォローアップ区分 = a の時 必須
のみ

--- 対応メモ フォローアップ区分 = b の時 必須
のみ

①: 申込 ②:

③: 対応 ④: 対応 開始予定日時 IS NOT NULL
AND 終了予定日時 IS NOT NULL
AND 対応メモ IS NULL

フォローアップ ... 共通する属性

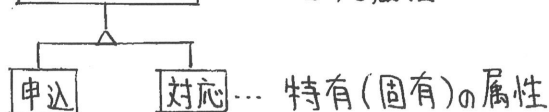


図2 ... 方法③

フォローアップ (顧客コード, 宿泊施設コード, 連番, ----) : スーパータイプ

申込 (顧客コード, 宿泊施設コード, 連番, ----) : サブタイプ

対応 (顧客コード, 宿泊施設コード, 連番, 対応メモ) : サブタイプ

・申込・対応に共通する属性

方法① 図1のフォローアップ表

フォローアップ (顧客コード, 宿泊施設コード, 連番, フォローアップ区分, 申込固有, 対応固有)

書く/書かない

情報処理 講義録	データベース	科目	公開模試解説 後編	回数	1
----------	--------	----	-----------	----	---

配布物	★テスト類： [] ★その他の配布物1： [] ★その他の配布物2： []	講師	根岸 先生
-----	--	----	-------

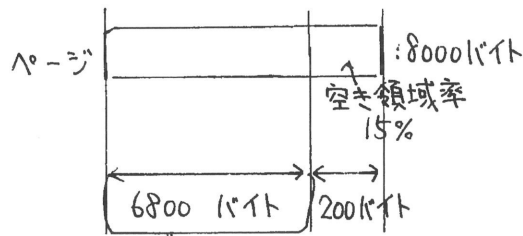
黒板内容

方法② サブタイプだけを表にする

申込 (顧客コード, 宿泊施設コード, 連番, [共通], [申込固有])

対応 (顧客コード, 宿泊施設コード, 連番, [対応固有], [対応Xモ])

ス-パ-タイプの
属性



1ページに6800バイト格納できる

$$\square \quad 6800 \text{ バイト} / \text{ページ} \div 680 \text{ バイト} / \text{行} = 10 \text{ 行} / \text{ページ}$$

$$\square \quad 6800 \text{ バイト} / \text{ページ} \div 340 \text{ バイト} / \text{行} = 20 \text{ 行} / \text{ページ}$$

$$\square \quad 48,000 \div 10 \text{ 行} / \text{ページ} = 4800 \text{ 件(行)}$$

$$\square \quad 480,000 \times 0.9 = 432000 \text{ 件(行)}$$

$$\square \quad (4800 + 432000) \times 0.01 \text{ 秒} = 4368 \text{ 秒}$$

$$\square \quad 60,000 \times 8 \text{ 時間} = 480,000 \text{ 件} \div 20 \text{ 行} / \text{ページ} = 24000 \text{ 回}$$

↑
表5

$$\square \quad 6,000 \times 8 \text{ 時間} = 48,000 \text{ 件} \times 0.9 = 43200 \text{ 回}$$

$$\square \quad (24000 + 43200) \times 0.01 \text{ 秒} = 672 \text{ 秒}$$

情報処理 講義録	データベース	科目	公開模試解説 後編	回数	1
----------	--------	----	-----------	----	---

配布物	★ テ ス ト 類 : [] ★ その他の配布物 1 : [] ★ その他の配布物 2 : []	講師	根岸 先生
-----	---	----	-------

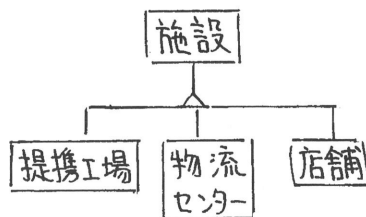
黒 板 内 容

PMⅡ 問2

- ・ 概念データモデル も完成させる
- ・ 関係スキーマ

〔在庫管理業務の分析結果〕

(1) 提携工場, 物流センター, 店舗も ... (施設) として ...



施設 (施設コード, ---, ---)
 提携工場 (提携工場施設コード,
 物流センター (物流センター施設コード, 同時受入れ
 店舗 (店舗施設コード, トラック台数
 定休日情報